

子どもの読書環境の現況調査（富山市）（平成16年7月調査）

図書館	学校	公立保育所	公立幼稚園	児童館	児童文化センター	保健所・保健福祉センター	子ども文庫・おはなしの会	PTA	医療関係
<p><おはなし会> 母と子のおはなし会(月1回) かみしばいランド(火～金) おはなしポケット(毎週土) おはなし会(月1回2部構成) 子ども読書の日 (4月23日) 「おはなしワールド」(園訪問) H16 30園で実施 園訪問(随時) 園招待(月1～2回)</p> <p><図書館利用指導> 学級招待(2年生対象26校) 学校訪問(1・2年生対象40校)</p> <p><団体貸出> 園文庫(18箇所) 子ども文庫支援</p> <p><学校図書館支援> 学校図書館司書研修 学校図書館へ本の団体貸出</p> <p><広報活動> ブックリスト「ピーだま」 (年1回発行) 「としょかんだより」発行 (毎月)</p> <p><講師派遣> マタニティー講座講師派遣 親子サークル講師派遣 H16 15保育園(16回) 出前講座講師派遣(随時)</p> <p><講座> 読み聞かせボランティア養成講座 第1期 6～7月 第2期 10～11月 5回連続講座 20名</p>	<p>図書費の増額</p> <p>H14 小学校 14,006千円 中学校 12,454千円</p> <p>H15 小学校 45,213千円 中学校 14,845千円</p> <p>H16 小学校 32,844千円 中学校 22,844千円</p> <p>学校図書館に司書教諭配置 (12学級以上校) ・小学校 41校に配置(48校中) ・中学校 13校に配置(18校中)</p> <p>学校図書館司書 (12時から17時まで勤務 5時間) ・週3回15時間 (小学校17校 中学校10校) ・週2回10時間 (小学校27校 中学校8校) ・週1回5時間 小学校4校</p> <p>CASA(図書館管理システム)導入</p> <p>「朝の読書」実施 小学校 46校 中学校 15校 (H16.7調査)</p> <p>課題 将来に向けての資料センター構想 「朝の読書」4原則の認識 司書教諭の役割</p>	<p>家庭へ絵本貸出 (市立図書館の園文庫・自動車文庫用の絵本も含む)</p> <p>保育士による読み聞かせ</p> <p>ボランティアの読み聞かせ受け入れ(おはなしの会・個人的なグループ)</p> <p>園児を引率して図書館に出向く (絵本貸出・読み聞かせ)</p> <p>親子サークルでの絵本講座開催 H16 15園 (16回)</p> <p>絵本・紙芝居所蔵冊数調査</p>	<p>絵本・紙芝居所蔵冊数調査</p> <p>毎年購入冊数 30冊未満</p> <p>園児を引率して図書館に出向く (絵本貸出・読み聞かせ)</p> <p>紙芝居台・人形劇舞台などを設置し、利用者が、自由に演じ合える環境を設定 (中央・五福・北部・水橋児童館)</p> <p>課題 読み聞かせの研修 漫画に集中しがちな小学生向けに、物語などへの興味・関心を高める活動の工夫</p>	<p>市内6館には図書室有り 予算約12万円 各館約200冊程所蔵</p> <p>読み聞かせ 職員が親子サークルなどで随時実施</p> <p>ボランティア「どんぐりの会」による読み聞かせ (第2又は4日曜日) (中央児童館)</p> <p>大型絵本の読み聞かせを実施</p> <p>紙芝居台・人形劇舞台などを設置し、利用者が、自由に演じ合える環境を設定 (中央・五福・北部・水橋児童館)</p>	<p>市内2館には図書室あり <東部> 蔵書 校下からの寄贈本 500～600冊 予算なし 読み聞かせ ・幼児サークルに図書館から出前講座依頼 ・指導員月1回実施 絵本作り実施 (夏休み中1回) 16年度は拡大の方針(年5回) 紙芝居会 年1回富山大学のサークルが実施 ビデオの上映 (視聴覚センターから資料を借りる)</p> <p><星井町> 蔵書 3,000冊 予算 年5万 (幼児から小学校向けの図書を購入し貸出) 紙芝居会の実施 (指導員が随時)</p>	<p>絵本の展示コーナーを設置 (中央・南・北の3箇所の保健福祉センター) ・4か月児健康診査 ・1歳6か月児健康診査 ・3歳児健康診査</p> <p>マタニティマ&ベビーマニエールを開催 ・マタニティマの部で読み聞かせの実演を随時実施 ・マタニティマの部、ベビーマニエールの部で絵本の展示コーナーを随時設置 H16 図書館に講師依頼</p>	<p><子ども文庫> 市内4箇所で開催 (例)イ ・保育所内で文庫。今まで持っていた本(1800冊)を園の蔵書と同じように貸出 ・児童 40名 ・30組の親子利用 (12月末現在) 市立図書館より随時団体貸出</p> <p><富山おはなしの会> 会員は約10名</p> <p>おはなし中心の「おはなしの出前」を実施 ・保育所 7箇所 年長組 (月1～3回) ・保育所親子サークル 3箇所 (年1～3回) ・幼稚園 1箇所 (月1回) ・幼稚園親子サークル 3箇所 (年1～2回)</p> <p>・立山町・小杉町のボランティアと協力</p> <p>市立図書館開催の行事にボランティア参加</p>	<p>市PTA連絡協議会の活動 ・「良書をすすめる会」発行「おもしろい本みつけたよ」H9より年1回発行</p> <p>学校単位の読書推進活動 (例1) H14からグループ名は「おはなしゆうびんやさん」 「クリスマス」「節分」などの行事に読み聞かせ・パル・IPロシター等実施。IPロシターはこども劇場から借りてくる。 (例2) H13からグループ名は「おはなしわあるど」 週1回 ・朝教室で本や絵本の読み聞かせ ・午前の大休憩に図書室で紙芝居やパル・ロシター(幼稚園より借用) (例3) ・H13から週1回朝教室(1年～6年)3学年ずつ絵本の読み聞かせ・本の読み語り</p>	<p>市民病院 ・市立図書館の自動車文庫が保育室へ団体貸出(2ヶ月に1度)</p> <p>・児童は堀川小に在籍し、必要があれば、院内学習担当の先生が学校図書から、先生のカードで借りる。</p> <p>中央病院 ・東部小学校に在籍児童</p> <p>日本赤十字病院 ・愛宕小学校に在籍児童</p> <p>富山医科薬科大学 附属病院 ・古沢小学校に在籍児童</p> <p>書店 店頭での読み聞かせの実施 学校図書館用の見本図書・図書選定資料を持って各学校を訪問 各出版社の「えほんガイドブック」の無料配布 赤ちゃんがはじめて出会う絵本のコーナーを設置</p>

